

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和5年(2023年)1月 臨時号

名古屋市会の活動特集

市会だより1月号では、名古屋市会の活動特集として、正副議長からの新年のごあいさつや、令和4年における名古屋市会の活動、名古屋市会の情報をチェックできるホームページ・インターネット中継などについてお伝えします。

名古屋市会

名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶



正副議長からの新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。令和5年の年頭にあたり、市民の皆様にご挨拶申し上げます。

さて、昨年はロシアによるウクライナ侵略をはじめとした国際情勢の変化や記録的な円安や物価高などにより、日々の暮らしを取り巻く状況も急激に変化した1年でありました。また、新型コロナウイルス感染症が国内で流行し始めてからまもなく3年経とうとする中、市民の皆様への命や暮らしを守るための対応が強く求められた1年でもありました。

名古屋市会では、昨年、国や県からの財源も活用しつつ必要な補正予算を可決することで、新型コロナウイルス感染症への対策やエネルギー・食料品等の価格高騰への対応として当初予算と合わせて1,000億円を超える関連予算を措置いたしました。今後も、市民の皆様への命や暮らしを守るための取り組みを全力で進めてまいります。

一方、3年ぶりに名古屋まつりが開催されるなど、少しずつではありますが、コロナ禍以前の取り組みも再開されていく兆しが見えております。アジア・アジアパラ競技大会の開催やリニア中央新幹線の開業を控える本市として、アフターコロナを見据え、国や県と密に連携し、本市の魅力国内外に発信していくとともに、「人への投資」、「グリーン化」や「デジタル化」など、未来につながる投資も積極的かつ戦略的に行っていくかなければならないと考えております。

名古屋市会といたしましては、このような認識のもと、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいくとともに、子どもを産み育て

やすく誰もがいきいきと活躍できるまちづくりを進めるため、皆様のご多様な声に耳を傾け、議会のチェック機能をしっかりと果たしながら市民の視点による政策立案・政策提言を行い、この地域の活力と元気を一層高められるよう、全力を傾けてまいります。

本年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、心から祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



名古屋市会議長
いわもと たかひろ
(緑区選出)



名古屋市会副議長
こんば のぶお
(守山区選出)

名古屋市会は、令和4年も、新型コロナウイルス感染症への対策等、非常時であっても議会の機能を最大限発揮できるような取り組みを実施し、活発な議論を行ってきました。ここでは令和4年の議会にまつわる数字にスポットをあてて、議会の活動をご紹介します。

令和4年 数字でみる 名古屋市会

110日

定例会・臨時会の開催期間

令和4年1月から11月定例会閉会までの間に定例会・臨時会を110日間開催し、さまざまな議案等についての審議を行いました。

274日

委員会の延べ開催日数

令和4年1月から11月定例会閉会までの間に延べ274日(常任委員会203日、特別委員会43日、議会運営委員会28日)の委員会を開催し、議案の審査や市の事業についての調査などを行いました。

約1,043億円

新型コロナ対応予算を可決

令和4年もワクチン接種などさまざまな新型コロナ対応に係る予算について審議を行いました。令和4年に可決した新型コロナの対応に係る予算の累計額は約1,043億円です。



219件

市長提出案件や議員提出議案を審議

令和4年は219件(2月定例会75件、5月臨時会5件、6月定例会23件、9月定例会60件、11月定例会56件)の市長提出案件や議員提出議案を審議しました。



12件

意見書を可決

令和4年1月から11月定例会閉会までの間に12件の意見書を可決し、国会および関係行政庁に提出しました。



65,876件

議会中継アクセス数

本会議・委員会のインターネット中継は、令和4年1月から11月定例会閉会までの間に生中継と録画中継を合わせ65,876件のアクセスがありました。



名古屋市会
議会中継システム



詳細については、
2~4面を
ご覧ください。



令和4年 名古屋市会の歩み



定例会・臨時会の開催状況 令和4年1月～11月定例会閉会まで

2月定例会	5月臨時会	6月定例会	9月定例会	11月定例会	合計
33日間	5日間	18日間	34日間	20日間	110日間

新型コロナウイルス感染症への対応に関する予算

名古屋市において、令和4年に審議・可決した新型コロナウイルス感染症への対応予算の累計は約1,043億円(令和4年11月定例会閉会まで)です。可決した予算の内容を抜粋してご紹介します。

医療・福祉	教育・子ども
<p>住民税非課税世帯等を対象に5万円を支給 146億円余</p> <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰による家計への影響が特に大きい住民税非課税世帯等を対象に、1世帯当たり5万円を支給(9月定例会議決)</p> <p>小児用の新型コロナウイルスワクチン接種のための体制整備 24億円余</p> <p>小児用(5～11歳用)ワクチンについて希望する市民に速やかに接種を実施できるような体制整備等(2月定例会議決)</p> <p>高齢者のインフルエンザ予防接種を無料実施 6億円余</p> <p>新型コロナウイルス感染症と同時流行が懸念されているインフルエンザについて、65歳以上の高齢者等の自己負担額を助成(9月定例会議決)</p> <p>生活保護世帯から大学等へ進学した学生へ支援金を支給 3千万円余</p> <p>生活保護世帯から進学した学生に対し、1人当たり10万円の支援金を支給(6月定例会議決)</p>	<p>子育て世帯を対象に5万円を支給 28億円余</p> <p>低所得の子育て世帯の支援として、児童扶養手当受給世帯や住民税非課税世帯等に、児童1人につき5万円を支給(5月臨時会議決)</p> <p>学校や保育所等の給食費を支援 17億円余</p> <p>保護者負担を増額せずに現在の給食の水準を維持するため、高騰する食材費の増額分を支援(6月定例会議決)</p> <p>高等学校へタブレット端末を導入 2億円余</p> <p>ウィズコロナ下でのオンライン学習環境を整備するため、市立高等学校における1人1台タブレット端末を整備(2月定例会議決)</p> <p>子ども食堂へ食材を配布 2千万円余</p> <p>食料品価格の高騰に対応するため、安定的に運営できるよう、食材を配付(11月定例会議決)</p>
経済	消防・交通
<p>プレミアム付商品券の発行 65億円余</p> <p>地域経済の活性化を図るため、スマートフォンを活用した電子商品券へのポイント付与と紙のプレミアム付商品券の発行を実施(2月定例会議決)</p> <p>中小企業の事業展開を支援 24億円余</p> <p>コロナ禍において原油価格等高騰の影響を受ける市内中小企業の支援として、事業転換・事業多角化のための経費を補助(6月定例会・11月定例会議決)</p>	<p>地域巡回路線等を維持するために補助を実施 10億円余</p> <p>地域巡回路線等について、運輸収益の減額により、収支が悪化することによる補助の増額(2月定例会議決)</p> <p>救急活動用資器材の購入 2千万円余</p> <p>ひっ迫する救急需要に対応するため、昼間時間帯の救急隊を増隊するために必要な資器材の購入等(9月定例会議決)</p>

可決した意見書・決議

市民の暮らしに関する身近な問題でも、それが国などの仕事であるため、名古屋市だけでは解決できないことがあります。このような場合には、名古屋市の意見を法律に基づく「意見書」として国などに提出して、市民の希望がかなうよう求めます。名古屋市会では令和4年に以下の12件の意見書を可決し、国会および関係行政庁に提出しました。

- 障害者虐待防止法の改正を求める意見書
- 成年年齢引下げ及びデジタル化に伴う消費者被害対策の推進を求める意見書
- 特定外来生物ヒアリの水際対策の強化を求める意見書
- 通学路の安全確保に関する意見書
- 銃器犯罪を含めあらゆる暴力の根絶を求める意見書
- インフラの老朽化対策の推進に関する意見書
- 少人数学級の推進、教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度の拡充に関する意見書
- 生活保護世帯の子どもの大学等への進学に関する意見書
- 女性デジタル人材育成の強力な推進を求める意見書
- プラスチック資源の循環に向けた支援の充実に関する意見書
- 学校施設への空調設備の整備促進に関する意見書
- 環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書

※また、「ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議」および「北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議」の2件の決議を可決しました。

委員会の活動状況 令和4年1月～11月定例会閉会まで

名古屋市会では、市の仕事を6つに分けて常任委員会を設置しています。常任委員会は、定例会や臨時会における条例案や予算などの審査のほか、閉会中も市の仕事のチェックや施設などの調査(現場視察)など年間を通して活発に活動を行っています。また、特定の問題を調査するため、6つの特別委員会を設置し、委員会の中でさまざまな議論を行っています。このほか、市会の運営などについて協議するため、議会運営委員会を設置しています。ここでは、各委員会の開催日数や常任委員会の閉会中の議論の内容などについてご紹介します。

常任委員会

<p>総務環境委員会 開催日数 35日</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第5回アジアパラ競技大会について ● 名古屋市パートナーシップ・ファミリーシップ制度(案)について などを議論しました <p>現場視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「中部国際空港」における二本目滑走路など将来構想の状況 などについて視察しました <p>中部国際空港 中部国際空港株式会社提供</p>	<p>財政福祉委員会 開催日数 37日</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 瑞穂公園陸上競技場地区バリアフリー基本構想(案)について ● 今後の財政見通しについて などを議論しました <p>現場視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「衛生研究所」における新型コロナウイルス検査の実施状況 などについて視察しました <p>衛生研究所</p>
<p>教育子ども委員会 開催日数 38日</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校での事故の対応について ● 小学校年齢期における放課後施策の新たな方向性(案)について などを議論しました <p>現場視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「にじが丘荘」における自立支援が必要な方等への援助に関する取り組み などについて視察しました <p>にじが丘荘</p>	<p>土木交通委員会 開催日数 30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地下鉄可動式ホーム柵の整備について ● 名城公園地下横断歩道の整備について などを議論しました <p>現場視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「東山動植物園」における東山動植物園再生プランに基づく整備状況 などについて視察しました <p>東山植物園温室</p>
<p>経済水道委員会 開催日数 33日</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 博物館基本構想の策定に向けた検討状況(金シャチ橋第二期整備)について ● 名古屋城天守閣整備事業における解体と復元を一体とした全体計画(中間報告)について などを議論しました <p>現場視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 技術系スタートアップ企業等支援拠点[Nagoya Musubu Tech Lab]におけるスタートアップ企業等への支援状況 などについて視察しました <p>Nagoya Musubu Tech Lab</p>	<p>都市消防委員会 開催日数 30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 消防学校の今後の体制について ● なごや集約連携型まちづくりプランの一部改定について などを議論しました <p>現場視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「港防災センター」における防災情報の普及啓発に関する取り組み などについて視察しました <p>港防災センター</p>

特別委員会

委員会(主な設置目的)	開催日数
大都市制度・広域連携促進特別委員会 (国の施策・予算に関する提案など)	6日
防災・エネルギー対策特別委員会 (大規模災害等への総合的な対策など)	5日
産業・歴史文化・観光戦略特別委員会 (重点的に活性化を図る分野の産業の振興など)	5日
都市活力向上特別委員会 (都心部等における戦略的なまちづくりなど)	8日
公社対策特別委員会 (名古屋高速道路公社等の公社の活動状況など)	10日
安心・安全なまちづくり対策特別委員会 (交通安全・地域の安全の確保など)	9日

議会運営委員会

開催日数 28日

- 名古屋市会の日程や議案の取り扱いなどを議論しました。

議会での主な新型コロナ対策

名古屋市会では、コロナ禍においても円滑な議会運営を行うため、主に次のような対策を実施しています。

- 本会議関係**
 - ① 議席、説明員席に飛沫防止パネルを設置する。
 - ② 質問者席を設置し、質疑・質問の際の再質問は質問者席(飛沫防止パネルも設置)で行う。
- 委員会関係**
 - ① 委員席、市職員席に飛沫防止パネルを設置する。
 - ② 運営に支障を来さない範囲での説明員の調整、案件ごとの説明員の入れ替えを行う。

飛沫防止パネルを設置した議場 飛沫防止パネルを設置した委員会室

名古屋市会の情報はインターネットでチェック!

名古屋市会ホームページ(市会情報)



名古屋市ウェブサイト(市会情報)では、議員名簿や市会だよりのバックナンバーなどを掲載しています。また、本会議・委員会の予定日時、議案の審議経過・結果、可決された意見書・決議などについても随時更新して掲載しています。



- ① **議長・副議長、議員名簿**
名古屋市会の議長・副議長の情報や、区別・委員会別・会派別・50音別にすべての議員を知ることができます。
- ② **市会の日程**
本会議・委員会の予定日時や質疑・質問通告内容などを知ることができます。
- ③ **市会の取り組み**
これまでの議会改革などの市会の取り組みについて知ることができます。
- ④ **審議の結果等**
市長提出案件・議員提出議案の案件名や議決結果、意見書・決議の内容などを知ることができます。
- ⑤ **市会だより、定例会の概要(速報版)**
過去の定例会などの内容をコンパクトに知ることができます。
- ⑥ **本会議・委員会中継** ※詳細は次項
- ⑦ **会議録・委員会記録** ※詳細は次項
- ⑧ **トピックス**
名古屋市会からのお知らせや更新情報などが、一目でわかるようになっています。



本会議・委員会インターネット中継



本会議・委員会インターネット中継では、本会議・常任委員会・特別委員会の生中継と録画中継をご覧いただけます。



- ① **生中継**
本会議・委員会の開会日に生中継をご覧いただけます。
- ② **本会議録画中継、委員会録画中継**
録画中継がご覧いただけます。なお、録画中継の配信は、本会議・委員会のあった日の2日後(土曜・日曜・祝日除く)から1年間です。

会議録・委員会記録



会議録・委員会記録検索システムでは、対象年・キーワード・発言者から検索ができ、過去の本会議・委員会の記録をご覧いただけます。



- ① **最新の本会議、最新の委員会一覧**
最新の本会議・委員会の記録はこちらからご覧いただけます。
- ② **検索**
キーワードや発言者からも検索できます。
- ③ **開催年から閲覧する**
過去の記録はこちらからご覧いただけます。

東区および中川区の議員定数が変わります

名古屋市会では、各区の議員定数についてそれぞれの区の人口に比例した数となるよう、直近の国勢調査人口(令和2年実施)に基づき、各選挙区において選挙すべき議員の数の見直しを行いました。現在の名古屋市会議員の任期は令和5年4月11日までですが、次の一般選挙から、東区および中川区において選挙すべき議員の数は、右の表のとおりとなります。

	東区	中川区
見直し前	2人	7人
見直し後	3人	6人

陸前高田市議会議員と懇談を行いました

令和4年11月10日に、東日本大震災で被災した岩手県陸前高田市の福田利喜議長はじめ市議会議員の方々が名古屋市会を訪れ、岩本たかひろ議長・金庭宜雄副議長や各会派の団長等と懇談を行い、交流を深めました。名古屋市会と陸前高田市議会は、平成30年4月に友好交流協定を締結しており、これまでも東日本大震災追悼式に出席するなどのさまざまな交流を行っています。



名フィルミニコンサート開催中止のお知らせ

名古屋市会では、例年、2月定例会の開会に先立ち、本会議場において名フィルミニコンサートを実施していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、傍聴の自粛をお願いしている状況を踏まえ、昨年度と同様に今年度も開催しないことといたしました。



編集後記

あけましておめでとうございます。
市民の皆様にご覧いただけるように、分かりやすい形で市会の情報をお伝えできるよう紙面づくりに取り組んでまいります。これからも「市会だより」をご覧いただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。
編集委員一同



編集委員長
小出昭司
(自民・中村区)



編集委員
うえぞの晋介
(民主・西区)



編集委員
大村光子
(減税・昭和区)



編集委員
田辺雄一
(公明・千種区)